



じこに あわないように 気を つけよう

1. つぎの文で、正しいものに○、正しくないものに×を つけましょう。

- ㊦ () 人通りの ^{ひととお} 少ないみちは ^{すく} 一人では ^{ひとり} 通らない。 ^{とお}
- ㊧ () 知らない人から ^し 声を ^{ひと} かけられても、^{こえ} 車に ^{くるま} のったり ついて 行ったり ^い しない。
- ㊨ () るすばんを ^{とき} している時に ^し 知らない人が ^{ひと} 来たら、^き すぐに ドアを あける。

2. じてん車に ^{しゃ} のる ^き ときは、どんな ^き ことに ^き 気を つけたら よいでしょう。 あっているものに○、まちがっているものに×を つけましょう。

- ㊦ () おうちの ^{ひと} 人に ^{ひと} ゆるしを もらってから ^{ひと} のる。
- ㊧ () じょうずに ^{あし} のれれば、^{あし} 足が じめんに ^{あし} とどかなくても ^{あし} よい。
- ㊨ () こわれている ^{しゃ} じてん車には ^{しゃ} のらない。
- ㊩ () にだいに ^{ともだち} ともだちを ^{のせて} のせて はしても ^{よい} よい。
- ㊪ () ヘルメットをかぶり、^{こうつう} こうつうルールを ^{まもって} まもって ^{のる} のる。



じこに あわないためには、どうしたらよいか、かぞくで ^{はな} 話しあってみましょう。

まいにち 毎日を げんきに 元気に すごそう

きそく^{ただ}正しい 生^{せい}かつで、たのしい 夏^{なつやす}休みに なるよう、つぎのことに 気^きをつけましょう。

◎早^{はや}ね、早^{はや}おきを しましょう。



◎三^{さん}どの しょくじを きちんと とりましょう。



◎ね^{ちゆう}っ中^きしょうに 気^きをつけて 毎^{まいにち}日^{にち}, うんどうを しましょう。



◎つめたいものを 食^たべすぎたり、 のみすぎたり しないように しましょう。



◎体^{からだ}を きれいに しましょう。



◎毎^{まいにち}日^{にち}, うんこを しましょう。



★夏^{なつやす}休^{やす}みを けんこうに すごすために、これから がんばろうと 思^{おも}うことを 書^かいて、まもりましょう。
